



広報しずくishi

2020年
3月号



Contents

第53回いわて雪まつり	2
第17回雫石町民劇場	4
地域のまちづくりは景観づくりから	7
消防団活動に参加しませんか	8
第4回チャレンジマルシェを開催	9

4月から町役場の組織機構が変わります (6ページ)

あそぶ、めぐる、感じる、雪のわくわく

第53回いわて雪まつりが2月7日から11日までの5日間、岩手高原スノーパークをメイン会場に全8会場で同時開催。家族連れなどが各会場に足を運び、子どもも大人も雪とのふれあいを思う存分楽しみました (関連記事 2~3 ページ)。

あそぶ、めぐる、感じる、雪のわくわく 第53回 いわて雪まつり



第53回いわて雪まつり(同実行委員会主催)が、2月7日から11日までの5日間、岩手高原スノーパークをメイン会場に、雫石町、盛岡市、滝沢市の全8会場で開催されました。開催直前に降った大雪で各会場は一面の銀世界。雪で遊ぶ来場者の笑顔が会場を明るく満たしていました。

①

②



今回初の試みも！
10万人以上が来場

メイン会場の岩手高原スノーパークでは、恒例のそり遊びやスノートレイン、花火、おいしいメニューが揃った屋台村に加え、今年新たに、木の板で斜面を滑る「雪板滑り」が登場。体験者はスノーボードとは勝手が違う雪板に悪戦苦闘。転びながらも楽しんで滑走していました。

また、今年初開催の鶯宿温泉会場では、馬そり体験や宝探しゲームなどで来場者をお出迎え。また、夜には地域住民手づくりによる「鶯宿雪灯り」が温泉街をほんのり温かく彩りました。暖冬や新型肺炎の影響が懸念された今回の雪まつりでしたが、5日間で延べ10万3千人のお客様が来場。国内はもとより海外からもたくさんの方の家族連れなどが訪れ、各会場ですごい冬を満喫していました。



③



⑤



⑦



⑥



⑧



④



⑨



⑩



⑪



⑬



⑫



⑭

- ①大きな雪像の前ではい、ポーズ!
- ②メイン会場恒例・そり滑り
- ③地域住民手作りの灯りで鶯宿温泉の街並みを温かく彩る「鶯宿雪灯り」
- ④冬の網張の森を「かんじき」で散策
- ⑤雫石スキー場「Ninja 体験」
- ⑥夜空に咲く大輪の花火
- ⑦盛岡手づくり村「岩手のお酒 冬の陣 2020」でお酒の試飲
- ⑧馬にひかれて・鶯宿温泉「馬そり体験」
- ⑨こちらも恒例・小岩井農場の「かまくらジンギスカン」
- ⑩ビッグルーフ滝沢を彩る雪灯り
- ⑪町観光大使・田中美沙季さんによるソプラノコンサート
- ⑫殺陣集団「荒神」の殺陣アクション
- ⑬難しいから面白い!?初登場「雪板滑り」
- ⑭たくさんの来場者でにぎわうメイン会場・岩手高原スノーパーク

雫石夢物語



16数基が「これからも皆で大きな夢を語って、雫石を盛り上げていこう！」と声を張り上げ、それに呼応した一同もワッと拳を振り上げる。雫石に降って湧いた夢の続きは、まだまだこれからだ！
～終演～

町民による手づくりの演劇、第17回雫石町民劇場「雫石 夢物語」（同実行委員会主催）が2月15日（土）と16日（日）の2日間、中央公民館野菊ホールで上演されました。

今回の町民劇場も昨年に引き続き公募脚本による現代劇。出演者、スタッフなど総勢60人にも及ぶ関係者が一丸となり、昨年10月から約4カ月間にわたり一生懸命稽古や準備を積み重ね、本番に臨みました。

2日間の公演には延べ約470人が来場。出演者の迫真の演技に、会場に詰めかけた観客からは惜しみない拍手が送られました。



2 3人の側では、公園の近所で廃業したホテルの川上社長と息子の雄太、ポンプ室の管理人の本宮が昔を懐かしんでいた。



1 開拓記念公園で「守護戦士ゲーム」をするために集まった数基、桜兄妹と航の3人。航はこの日のために仙台から訪れる。



4 ゲームに夢中の3人の前に倭子が登場。自分にスマホのカメラを向けられているのではと誤解し、怒りをあらわにする。



3 本宮管理人は、不動産仲介人の沢口と廃業ホテルの存続について話をしながら、公園の奥にある林の中へと消える。

あらすじ

岩手山麓の開拓記念公園で、守護戦士ゲームというスマホの位置情報ゲームをするために集まった若者、数基、桜、航の3人は、石碑マニアの若い女性、倭子と出会う。石碑を通して意気投合した4人は、数基、桜兄妹の家に泊まることになる。

その夜更け、雫石の山麓に異変が起こった。真っ黒な夜空から流れ星が落ち、光と共に轟音が鳴り響いた。翌朝、隕石が落ちたことを知った数基たち4人は、昨日訪れた公園に再び戻る。隕石の行方を探していると、なんと新たな温泉が吹き上がっていた。さまざまな人たちの権利をめぐる主張や夢語りが始まり、町中てんやわんやの大騒ぎに…。



2日間の公演を終え、ホッとした表情を浮かべる出演者、スタッフの皆さん



ゲームの戦闘シーンは子どもたちのダンスで表現されました！



7 石碑をとおして仲良くなった4人は、数基、桜兄妹が暮らす高倉家に一泊することに。桜は倭子の旅行話に興味津々の様子。



6 林の中から戻ってきた本宮管理人は「ホテルが再建するためにはどうすれば…お湯さえ、昔のように出てくれたら…」と石碑を拝む。



5 3人はゲームをしていたことを説明。倭子の誤解を解く。



11 隕石の落下で騒いでいる大人たちのそばで、子どもたちは太鼓の練習を始める。大人たちも一緒に踊りを披露。



10 横山教授は「昨夜の光と音は、隕石に隕石が落ちたことによるものだ」と一同に説明し、水木助手らと共に探索に出かける。



9 翌朝、隕石に落ちる光をとらえた盛岡ラジオの局員が、大学の鉱石研究所の横山教授と水木助手を連れてきた。



8 その夜更け、隕石の山麓に流れ星が落ちる。光と音の正体を知らない町の人々は大騒ぎ。消防団も夜通し出動する事態に。



15 川上社長は、枯れた温泉がよみがえったことでホテルの再開を決心。「隕石は大学で研究した後に、町の宝として大切にしてほしい」と決意を述べる。



14 隕石が落ちた場所は廃業したホテルの所有地だった。一同集合し、隕石の権や廃業したホテルの行方をめぐって大騒ぎに。



13 隕石の行方を探す4人が昨日訪れた公園に再び戻ると…倭子が暖かい風とイオウの臭いに気づく。なんと、公園の近くで新たな温泉が吹き出していた。



12 廃業したホテルの買取を検討する何某温泉の鈴木専務。仲介人の沢口から説明を受けるが、湯量が足りないこと切り捨てる。



高倉数基 役
外村 春記 さん

来場者への説明が多い役柄で、自分と役を重ねるのに苦労しました。上演中も緊張が抜けませんでしたが、一緒に練習してきた仲間を信じ、最後まで演じ切ることができました。ご来場ありがとうございました！



来場者
根崎 克也 さん(鶯宿)

鶯宿で生まれ育ったので、温泉がテーマに含まれていてとても親近感が湧きました。地元愛を感じるいまどきの内容だったと思います。最後まで楽しく見て、元気をもらいました！

出演者・来場者にインタビュー

お誘いを受けて大道具から携わり、5回ほど出演しています。「舞台ではお客さんを楽しませながら、自分も楽しもう！」と思っていたので、当日も緊張することなく演じることができました。



町の人々(川村) 役
内田 拓子 さん

お客さんの反応を見て一安心。狙い通りの場面でリアクションをいただきました。今回の舞台には、隕石に実在する場所が盛り込まれています。物語から町の歴史を感じ、役者の演技からは明日への希望と大きな夢をお届けできれば幸いです。



水木助手 役・演出
小原 千里 さん

4月から町役場の組織機構が変わります

町は、2020年度から今後8年間のまちづくりの指針となる「第三次雫石町総合計画」および各種計画に位置付ける重要施策を積極的に展開します。

それに合わせ、多様化する行政課題や住民ニーズに対応できる柔軟な組織体制を構築するため、4月1日

から次のとおり組織の再編、課名の見直しのほか、室の新設を行うなど、行政組織を改め新しい体制で住民サービスの向上を目指します。

☎総務課

☎ 692-6411

役場庁舎 1階

◆町民課と環境対策課を統合し、町民課内に「環境対策室」を新設

廃棄物処理や資源循環、地球温暖化、公害、犬の登録・予防注射、火葬場、墓地公園の維持管理などの業務を「町民課」に統合。新たに「環境対策室」を設置することで、町民の利便性を向上させるとともに、よりきめ細やかな行政サービスの提供を図ります。

町健康センター

◆健康推進課と子ども子育て支援課を統合し、「健康子育て課」に課名変更。同課内に「子ども子育て支援室」を新設

児童福祉、子育て支援、保育所、児童館などの業務を「健康子育て課」に統合。新たに「子ども子育て支援室」を設置することで、母子保健事業と子育て事業を一体的に推進し、子育てサービス支援体制の強化を図ります。

役場庁舎 2階

◆観光商工課内に「都市交流推進室」を新設

都市圏との交流に関する農山村体験メニューや着地型体験旅行プランの充実を図り、都市農村交流による交流人口の増加を一体的に推進するため、観光商工課内に交流事務を管轄する「都市交流推進室」を設置します。

その他業務移管

- ①環境対策課の統合にあたり、エネルギーマスタープランを政策的に推進するため、新エネルギー関連業務を「政策推進課」に移管します。また、景観関連事業と河川管理などのダム関連事業については「地域整備課」へ移管します。
- ②国の進める幼保一体化を推進するため、学校教育課の幼稚園就園関連事業を「子ども子育て支援室」へ移管します。

繁忙期の各種手続きに 役場窓口を臨時開庁します

住民異動などの手続きが増える春の繁忙期に、次の日程で町役場の窓口を臨時開庁します。

【実施日】3月20日（金・祝）、3月29日（日）

【実施時間】8時30分～17時15分 ※個人番号カード（マイナンバーカード）の交付は9時～16時

【対応窓口・対応業務】

◆町民課…戸籍届・証明、住民異動届・証明、印鑑登録・証明（住基ネット関係事務は除く）、個人番号カード交付、国民健康保険に係る資格取得・喪失などの手続き、国民年金資格取得・喪失関係届出書の受理、後期高齢者医療に係る資格取得・喪失などの手続き、医療費助成申請手続きなど

《個人番号カード交付について》

個人番号カードの交付申請をして町役場にカードが届いた人には、交付場所などをお知らせする交付通知

書（ハガキ）をご自宅に送付しています。交付通知書に記載されている必要書類を確認して、町民課へ申請者本人がお越しください。窓口で本人確認などを行い、暗証番号を設定したのち、カードの受け取りができます。※本人が病気、身体の障がいなどやむを得ない理由により交付場所にお越しになることが難しい場合は、代理人によるカードの受け取りができます。

◆子ども子育て支援課…児童手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当、在宅子育て応援給付金の手続き

◆税務課（29日のみ）…所得（無所得）証明書、課税（非課税）証明書、所得課税証明書、所得課税扶養証明書、納税証明書（個人住民税・法人町民税・固定資産税・国民健康保険税・軽自動車税）など

☎町民課 ☎ 692-6470

周知

地域のまちづくりは景観づくりから 美しい景観を守り育てる「協定」

町は、秀峰岩手山をはじめとする美しい景観を守り育て、さらに次世代に引き継いでいくため、景観住民協定などの取り組みを推進しています。

◆景観住民協定

一定の地域内に居住する5世帯以上の住民などが、当該地域の景観づくりを推進するため、お互いに景観づくりに関する協定を結ぶことを「景観住民協定」といいます。

●景観住民協定を結ぶまで

①地域点検をする
地域内の大事にしたい景観や改善したい景観を見つけます。

②活動内容を考える

どんな景観づくりに取り組んでいくかルールや計画を作ります。

●協定の名称、目的、対象区域

●協定を締結したグループの構成

●協定の氏名、住所

●協定を締結したグループの代表者の氏名

●協定の期間

●建築物または工作物の位置、規模、形態、意匠、色彩および素

材ならびに敷地に関する事項

●協定の変更および廃止に関する事項

●その他協定の対象となる区域の景観形成に関し必要と認められる事項

●協定を結ぶ活動内容などを決めたら町へ申請、町長から認定を受け活動開始です。

③協定を結ぶ

●経費の一部助成（ふるさと景観形成補助金）▼協定の活動に必要な経費の一部を助成します。

【補助対象経費】

①建築物の屋根、外壁の塗装、修繕工事などに要する費用

②門、塀、柵、案内板、花壇などの築造、改造などに要する費用

③花、苗木などの植栽その他景観の形成または保全に要する費用

④景観を阻害する要因となる工作物などの撤去に要する費用

◆花のみちづくり活動支援

※いずれも経費の2分の1を助成しますが、費用ごとに限度額を定めています。

町内の「道路沿い」や「地域の公園・広場」、「公民館」などで、花の植栽を行う3人以上のグループに対し、植栽にかかる経費の一部を助成します。

【補助対象経費】

●花苗代、肥料代、材料代、消耗品代

※経費の2分の1を助成しますが、限度額を定めています。

問 地域整備課

☎ 692・6579



「花のみちづくり活動支援」事業を活用した花の植栽（天瀬地区）

4月から町役場の窓口延長は毎週木曜日のみ 19時までとなります

4月1日から、窓口延長業務を行う曜日と時間が「毎週木曜日のみ 17時15分から19時まで」に変更となります（月曜日の窓口延長はありません）。延長時間で交付できる証明書は次のとおりです。なお、時間延長を実施する日は通常の開庁日のみとなります。

◀延長窓口で交付する証明書▶

●町民課関係

- 住民票の写し
- 戸籍証明書（謄・抄本）
- 印鑑登録証明書

※転入、転出などの住民異動や戸籍届に伴う異動は取り扱いきれません。

●税務課関係

- 所得および課税に関する証明書
 - 納税証明書
 - ①個人町県民税普通徴収分
 - ②国民健康保険税
 - ③固定資産税
 - ④軽自動車税
- （①②現年度および過去3年度分、③④現年度課税分）

問 町民課 ☎ 692-6470

税金 固定資産税課税台帳 4月・5月は無料で見られます

2020年度固定資産税の課税を前に、登録内容や評価額確認のため、税務課で課税台帳を無料で見ることが出来ます。無料期間は4月1日から6月1日まで（平日8時30分から17時15分）です。※課税台帳はいつでも見ることが出来ますが、この期間以外には有料となります。

〈見ることが出来る資料〉

①土地や家屋の所有者として課税されている人▽自己の固定資産課税台帳のほか、自己所有財産周辺の価格等縦覧帳簿

②土地や家屋を借りている人（賃貸借契約書の持参が必要）▽借りている不動産の固定資産課税台帳

〈見るためには〉

①本人確認のため、住基カード、マイナンバーカード、運転免許証、健康保険証、パスポートなどをご持参ください。

②代理人の場合は委任状が必要です。

☎税務課 692・6481

ご協力ありがとうございました フードドライブの結果報告



1月24日から30日までに実施したフードドライブ（食品回収運動）にたくさんのご協力をいただきありがとうございました。町内15カ所に回収箱を設置して、いただいた食品（米など）の重量は過去最高の合計473.17kgになりました。いただいた食品は、1月31日にフードバンク岩手に届けました。

食料支援が必要な人がいる場合は、町社会福祉協議会（☎692-2230）、総合福祉課（☎692-6401）、子ども子育て支援課（☎692-6477）へご相談ください。

日頃から災害への備えを！ 「雫石町地域防災計画」を修正

雫石町地域防災計画は、住民などの生命、身体および財産を災害から守るため、町や県、消防などの防災関係機関が相互協力して、災害予防、災害応急対策および災害復旧・復興に関する事項を定め、減災に寄与することを目的としています。

町は、同計画の修正を随時行っており、2月18日に雫石町防災会議を開催し、計画の修正を行いました。修正後の計画については、町ホームページに掲載していますのでご覧ください。

●災害から身を守るために

町民の皆さんには、災害から身を守る活動として、自主防災組織による防災訓練などに取り組んでいただいています。町は引き続き訓練計画への助言や防災講話など、自主防災組織の活動を支援していきます。また、大規模な災害が発生した際は「自分や家族の身は自分たちで守る＝自助」、「地域の人が互いに助け合う＝共助」が重要です。平常時から危険区域の把握や避難の仕方を決めておき、食料・生活用品などの備蓄・非常持出品の準備をするなど、防災意識を高く持ち、災害への備えをお願いします。

☎防災課 692-6410

募集 町の安全・安心にあなただけの力を 消防団活動に参加しませんか

雫石町消防団は、新入団員を随時募集しています。現在、会社員、自営業者、公務員などさまざまな職種、幅広い年齢層の人たちが活躍しています。自分が育った町、自分が暮らす町、自分が働く町、そして子どもたちが育つ町、そんなかけがえのない大切な町を一緒に守りませんか。

消防団員の活動は、火災発生時の消火、地震や風水害といった大規模災害時の救助・救出、警戒巡視、避難誘導、災害防衛などのほか、平常時には訓練、住宅への防火指導、特別警戒広報活動などを行います。

☎防災課 692・6410

団員募集中!!



雫石の魅力が満載!

第4回チャレンジマルシェを開催

雫石の魅力とチャレンジ精神が詰まった「チャレンジマルシェ」を今年も開催します。

地元の食材を生かした優しい味わいのお菓子や自家製のりんごジュース、ハンドメイド雑貨、アロマトリートメントによる癒やしの空間など、これまでしずく×CANで開催してきた講座の受講生によるお店が集まります。

さらに今年は、よしゃれ通り商店街でスタンプラリーも同時開催。チャレンジマルシェと併せてお楽しみください。

📅 3月21日(土) 10時~16時

📍 雫石町まちおこしセンターしずく×CAN

☎ 692-6282



昨年の様子

新七ツ森墓地公園の概要

【所在地】 雫石町七ツ森 8 番地 2

【墓地区画数】 4㎡ : 306 区画、6㎡ : 88 区画

【水くみ場】 1 カ所

【トイレ兼休憩所】 1 カ所 (男子・女子・多目的各 1 室)

【駐車場】 普通車用 73 台、ひとにやさしい駐車場 2 台

〈墓地の区画面積別使用料・管理料〉

区画面積	使用料(初年度のみ)	管理料(以降毎年度)
4㎡	180,000 円	2,480 円
6㎡	270,000 円	3,720 円

※申し込み資格②の人は使用料が 1.5 倍となります。

募集 新七ツ森墓地公園 使用申し込み随時受け付け中

新七ツ森墓地公園は、豊かな自然に囲まれ、静寂と安らぎに包まれた、明るく美しい墓地公園です。

町は、新七ツ森墓地公園の使用申し込みを次のとおり随時受け付けています。

- 申し込み資格
- ① 現在町内に住所か本籍がある人
- ② 以前町内に本籍があった人

● 必要なもの

① 墓地使用許可申請書 (環境対策課窓口にて備え付けています)

- ② 印鑑 (認め印可)
 - ③ 世帯全員の住民票
- ※申し込み資格②の人は、戸籍全部事項証明 (戸籍謄本)

④ 使用料・管理料 (上表参照)

※申込時に全額納入していただきます。一度納めた使用料・管理料はお返しできませんのでご了承ください。

● その他

墓地公園の美観を保つため、設置する墓碑の形や寸法を統一しています。

墓地の衛生管理のため
墓前の供物は持ち帰りましょう

彼岸のお墓参りの時期が近づいてきました。墓前の供物を持ち帰らずに放置すると、腐敗したり鳥獣が食い散らかしたり、お墓の周囲が不衛生になります。

墓地の衛生管理のため、お墓参りの後は供物を必ず持ち帰りましょう。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

📞 環境対策課

692・6403

地域包括支援センターだより ～^{けんこう}健康長寿への道～

地域包括支援センターは、高齢者の皆さんの生活を総合的に支援しています。お気軽にご相談ください。
問い合わせ先▶総合福祉課 雫石町地域包括支援センター (☎ 691-1105)

高齢者の暮らしに役立つ情報を 募集しています

「便利手帳」を作成します.....

町は、年齢を重ねても住み慣れた“雫石”で安心して暮らしていくため、地域での助け合い・支え合いを推進し、地域の皆さんや関係機関と連携を図っています。その一環として、高齢者の暮らしに役立つ情報を集めた「便利手帳」の作成を進めています。

この「便利手帳」に掲載する、高齢者にやさしいお店やサービスなどの情報を募集しています。情報をお持ちの人は、4月10日(金)までに町地域包括支援センターまでご連絡ください。いただいた情報を基に、生活支援コーディネーターが取材に伺います。

提供いただきたい情報

- お弁当を宅配できるお店
- 食材、日用品の配達ができるお店
- 衣類の移動販売ができるお店
- 買い物や掃除をしてくれるお店や団体
- 除雪をしてくれるお店や団体
- ハチの巣や害獣を駆除してくれるお店や団体



など

生活支援コーディネーターへ情報をお寄せください.....

生活支援コーディネーターは、地域支え合い推進員とも呼ばれ、「地域で暮らす人」と「支援する人やサービス」をつなぐ活動をしています。

町地域包括支援センターと雫石町社会福祉協議会にそれぞれ1人配置されており、高齢者が住み慣れた地域でいつまでも安心して生活していけるよう、生活支援や介護予防の体制づくりを進めています。

また、地域の活動の場に参加して一緒に活動したり、集まりにお邪魔して一緒にお話をしたりし、その中で地域の皆さんから活動の内容や困りごとなどを伺い、お役に立てる方法を皆さんと一緒に考えたりもしています。

「自分の地域でも、居場所づくり、通いの場、日常のちょっとお手伝いとかやってみたいなあ...」

「昔はみんなで集まってお茶っこしてたけど、最近はやらなくなったなあ...またやりたいなあ...」

そんなときは、ぜひ生活支援コーディネーターにご

相談ください。地域に出向いてお話を伺い、通いの場の立ち上げなどに向けたお手伝いをさせていただきます！

また、「こんな活動をしているよ!」「ここで集まりをやっているのを知っているよ!」「あの場所でもお茶っこしてるっけなあー」といった、皆さんだけが知っている地域の活動の場や集まりの場の情報も探しています。些細な^{ささい}ことでも構いません。ぜひお気軽に、生活支援コーディネーターまで情報をお寄せください!

～地域の支え合い活動が、

地域の絆づくりにつながります～

—子育て応援宣言!—

子育てが楽しくなるまち、栗石

子育て情報
通信 vol.22

しあわせのおくりもの

問 町健康センター

子育てコンシェルジュ (☎ 692-2227)

皆さん、こんにちは! 子育てコンシェルジュ、猪又優香です。

2月22日と23日、栗石町まちおこしセンターしずく×CANで、栗石地区地域づくり会議「しあわせのおくりものチーム」が、胎内記憶をテーマにした映画「かみさまのやくそく ～あなたは親を選んで生まれてきた～」の上映会を行いました。この映画は、胎内記憶(2歳から3歳の子どもが覚えている、母親の胎内やそれ以前の記憶)と子育てをテーマに、胎内記憶研究の第一人者である池川明医師など多数の専門家と子どもたちに取材したドキュメンタリーです。

今回、チームのメンバーである子育て中のお母さんから上映会向けの熱心な気持ちを伺い、子育てを頑張る皆さんにとってきっと良いきっかけやヒントにつながるのではと思います、私も携わせていただきました。

町内に住む子どもからお年寄りまで、一人でも多くの人にこの映画を観てもらって幸せな気持ちになってほしいと思い、午前午後合わせて4回上映したところ、約120人の皆さんが足を運んでくれました。



上映会の様子

映画を観た人からは「こんな世界があるのかと目からうろこでした」「わが子が私を選んで生まれてきてくれたかと思うと愛おしいです」などの他、友人にもお薦めしたいとの感想も多く聞くことができました。

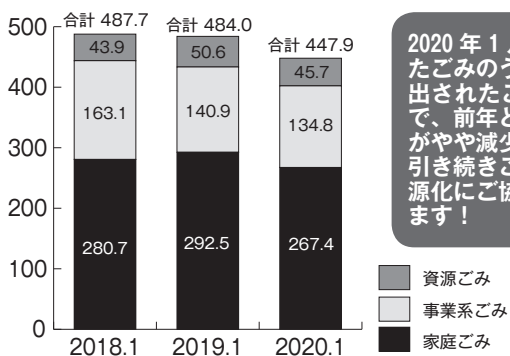
今回の上映が、命のありがたみや、存在する奇跡、周りの人や自分自身をより大切にしたい思いなど、観た人それぞれに温かな気付きをもたらし、それが愛情となってこの町で育つ子どもたちへ注がれるきっかけになったのではないかと思います。

※この映画はDVD販売していません。鑑賞したい場合は、「かみさまのやくそく」ホームページ(<http://norioogikubo.info>)で、最新の上映情報をご確認ください。

かんきょうニュース!

問 環境対策課 ☎ 692-6403

ごみ排出量 (単位: トン)



2020年1月に排出されたごみのうち家庭から排出されたごみは約267トンを、前年と比べて排出量がやや減少しています。引き続きごみの減量・資源化にご協力をお願いします!

岩手県3R
推進キャラクター
エコル



犬・猫などの死がいの処理手数料を改定します

栗石リサイクルセンター・滝沢清掃センターに搬入される犬・猫などの死がいは、業者に委託し別の施設で火葬しています(お骨は施設の共同墓地に埋葬)が、4月

1日から、処理手数料を下記のとおり改定します。

現行 5,250円 → 改定後 8,000円

愛犬保護のため必ず接種を

集合注射を実施します

今年も狂犬病予防防集注射を行います。場所や時間などの詳細は、本紙4月号でお知らせします。

●日程・地区

- 5月12日(火) ▶ 御所地区
- 5月13日(水) ▶ 栗石地区
- 5月14日(木) ▶ 西山地区
- 5月15日(金) ▶ 御明神地区
- 5月16日(土) ▶ 西山公民館 (6時30分~7時)、御明神公民館 (6時30分~7時)
- 5月17日(日) ▶ 御所公民館 (6時30分~7時)、町役場 (6時30分~7時30分)

●手数料

- ①注射のみ ▶ 3,100円/1頭
- ②注射と登録 ▶ 6,100円/1頭
- ※当日徴収します。

問 環境対策課 (☎ 692-6403)



雫石町ホームページ 広告を募集しています

町は、「雫石町ホームページ」に有料広告を掲載しています。皆さんの事業のPR媒体としてご活用下さい。申込締切は掲載日（毎月1日）の1カ月前までです。

【申込方法】町ホームページに掲載の「広告掲載申込書」と下記の添付書類を担当までお送りください。

【添付書類】掲載を希望するバナーをカラー印刷したもの（バナーの電子ファイルについては、広告掲載決定後に提出していただきます）。

【広告サイズ】縦60ピクセル・横120ピクセル

【形式】GIF（アニメーションGIFは除く）またはJPEG

【データ容量】4キロバイト以下

【掲載期間】1カ月単位（継続して12カ月まで掲載可能）

【広告料】1枠1カ月5,000円（消費税別）※掲載期間終了後に納付書を送付します。

【その他】広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属し、広告内容などを雫石町が推奨するものではありませんので、ご了承くださいませようお願いします。

☎政策推進課 ☎692-6570

町の旬な情報を発信中！



ツイッター



フェイスブック

町長交際費を 公開します

町は、行政運営の一層の透明性を図り、町民に開かれた信頼あるまちづくりを進めるため、町長交際費の支出状況を公開しています。また、町ホームページでも公開しています。

交際費の支出状況

1月		累計（4～1月）	
20件	127,000円	130件	858,500円

税情報

軽自動車などの廃車登録は お済みですか？

軽自動車や小型特殊自動車、原動機付自転車を廃棄、売買または譲渡した場合、車両の廃車手続きが必要です。軽自動車税（種別割）は毎年4月1日現在の所有者に課税されるため、4月1日までに廃車手続きをしないと、2020年度分の軽自動車税（種別割）が課税されますのでお早めに手続きをしてください。

なお、雫石町ナンバーの車両の廃車手続きができるのは、その車両が手元に残っていない場合に限られます。「今乗っていないから」「壊れているから」などの理由での廃車手続きはできませんのでご注意ください。

☎税務課 ☎692-6483

(1月届け出分)

おめでた カッコ内は保護者名

12月

25 古舘 大也・男（俊介）中町二

28 長棹 星河・男（浩平）黒 沢

1月

11 杉本 笑舞・女（涼）中町一

20 上和野光紘・男（恵太）駅 前

24 藤野 留衣・男（俊也）林

おくやみカッコ内は享年と喪主または世帯主

1月

3 細川 和夫（72・修）東 町

4 木村 格一（92・健二）下町二

4 木村 稔（83・直丈）中町一

6 松村 ヨシ（93・瀬川五郎）中町一

6 坂本 トシ（82・末太郎）下町四

7 石亀 正一（90・久慈鏡子）中町二

9 徳田 勇（80・久子）下町四

11 小塚 典子（90・徳則）中町一

11 前関 ミツ（88・岩線子）極楽野

12 小赤澤忠二（84・登）小赤沢

13 吉田 シゲ（81・稔）馬 場

14 上野 京（97・耕平）中町一

17 木村 トヨ（89・正美）下町二

20 諏訪 妙（87・正義）上町一

20 佐藤 政幸（71・敬）駒木野

21 徳田 勝哉（26・豊勝）黒沢川

22 高畑 トミ（89・幸司）八 区

24 米沢 勇（84・勇悦）中町一

24 猫平 節子（80・鶴山英俊）晴 山

25 大和フサヨ（97・生内真理）下町三

27 上田 まさ（93・正）林

30 米倉カツミ（92・輝男）七ツ森

30 横手 春雄（82・アヤ）谷 地

本紙2月本号「おめでた」に掲載しました中川結実ちゃんの誕生日に誤りがありました。正しくは12月12日です。保護者やご家族はじめ皆さまにお詫び申し上げます。



お・知・

● 人のうごき 2020年1月末現在

男	7,841人 (△3)	出生	8人
女	8,524人 (△19)	死亡	32人
計	16,365人 (△22)	転入	24人
世帯数	6,353世帯 (5)	転出	22人

※カッコ内は前月末増減

● 火事・救急 1月末

火事	0件 (0件)
救急	71件 (71件)

※カッコ内は1月からの累計 (盛岡西消防署栗石分署)

● 事故 1月末

件数	1件 (1件)
死者	0人 (0人)
負傷者	1人 (1人)

● 犯罪 1月末 (暫定値)

件数	2件 (2件)
----	---------

※カッコ内は1月からの累計 (盛岡西警察署)

休日救急当番医

◆ 3月

15日	篠村泌尿器科クリニック	692-1285
20日	上原小児科医院	692-3907
22日	篠村医院	692-5151
29日	栗石診療所	692-3155

※4月以降の当番医表は、本紙と同日に全戸配布しています。

※この日程は医師の都合により変更になることがあります。

平日休日問わず夜間は、盛岡市夜間急患診療所 (内科・小児科 📍盛岡市神明町3-29 (盛岡市保健所2階) 📞654-1080、年中無休19時~23時) をご利用ください。

令和2年度岩手県食品表示ウォッチャー募集

【活動内容】 ●食品の表示状況のモニターおよび報告 ●不適正な食品表示の情報提供 ●食品表示に関する研修会への参加

【活動期間】 委嘱日から2021年3月31日まで (委嘱は5月ごろを予定)

【応募資格】 2020年4月1日時点で満18歳以上かつ県内に居住している人

【応募方法】 所定の応募用紙またははがきに、①郵便番号②住所③氏名(ふりがな)④年齢⑤性別⑥職業⑦電話番号⑧ファクス番号⑨応募動機⑩岩手県食品表示ウォッチャーの経験の有無(ある場合は活動年度)を記入し、郵送、ファクスまたはEメールで応募してください。応募用紙は県庁ホームページからダウンロードできます。

【申込締切】 3月31日(火) 必着

📍県庁県民くらしの安全課

📞629-5322

ハワイの風を感じながらゆるっとフラ体験

フラ(フラダンス)は年齢を問わず、70代、80代でも始めることができるのが魅力です。

美容と健康の維持に、認知症予防に、フラ体験してみませんか。どなたでも参加できます。

📅3月20日(金・祝) 10時30分~11時15分「大人のフラ体験」▷13時30分~14時15分「親子でフラ体験」

📍ビッグルーフ滝沢 アクティブルーム (滝沢市下鶴飼1-15)

【講師】 三沢 雪絵 (マナフラスタジオ プアマエオレ主宰)

【参加費】 無料

【持ち物など】 動きやすい服装で、水分補給できるものをお持ちください。

📍マナフラスタジオ プアマエオレ (盛岡市上厨川字下川原11-2)

📞601-5888

聖火をご覧いただけます 岩手県「復興の火」

東京2020オリンピック聖火リレーの一環として、下記のとおり岩手県「復興の火」を実施します。ギリシャで採火した聖火を岩手県でご覧いただける貴重な機会です。

【実施概要】 ●3月22日(日) 宮古駅(8時~8時45分)▷陸中山田駅(9時20分~9時50分)▷大槌駅(10時10分~10時40分)▷釜石駅(10時56分~13時)▷上有住駅(13時57分~14時7分)▷遠野駅(14時47分~15時50分)▷花巻なほんプラザ(17時20分~19時)

※三陸鉄道とSL銀河で聖火を運び、上記の時間に各会場で披露セレモニーが行われます。

●3月23日(月) 大船渡市防災観光交流センターおおふなぼーと(10時~15時) ※展示セレモニー

【出演ゲスト】 ●3月22日(日) ▶足立梨花さん(女優) ●3月23日(月) ▶丸山桂里奈さん(元サッカー女子日本代表)

📍岩手県文化スポーツ部オリンピック・パラリンピック推進室

📞629-6496



vol.12
(最終回)

地震発生時の対応について

地震が発生したときに被害を最小限に抑えるには、一人ひとりが慌てずに適切な行動を取ることが重要です。いざというときに落ち着いて行動できるよう、日頃から地震が発生したときの正しい心構えを身に付けておきましょう。

●地震ではどのような災害が起こるのか

- 家屋が崩れ人が生き埋めになったり、壁や窓ガラスが落下してけがをする危険があります。
- 通信設備の被災や通話の集中により、電話やインターネットがつながりにくくなります。
- 建物の崩壊や電柱の倒壊、また土砂崩れなどにより車両の通行が困難になります。
- 線路の寸断や点検のため、電車の運行再開まで時間がかかる場合があります。
- 停電や断水により復旧まで時間がかかる場合があります（備蓄品や非常持ち出し品の準備が必要です）。

●地震のときはどのように行動すればよいのか

①家庭で屋内にいるとき

- 家具の移動や落下物から身を守るため、丈夫な机の下などに身を隠す。
- 慌てて外に飛び出さない。扉を開けて避難路を確保する。
- 火を使っている場合は無理に消しに行くとしょぼれによつて火傷を負うおそれがあるので、揺れが収まってから消す。



②集客施設（駅など）にいるとき

- その場で頭を保護し、揺れに備えて安全な姿勢をとる。
- 慌てず施設の係員の指示に従う。出口や階段に殺到しない。

③エレベーターに乗っているとき

- 最寄りの階で停止させ、すぐに降りて階段で避難する。

④屋外にいるとき

- ブロック塀の倒壊、ビルの壁や看板および窓ガラスの落下に注意して、これらから離れる（かばんなどを頭上に掲げ、落下物から頭を守る）。



⑤山やがけにいるとき

- 落石やがけ崩れに注意し、できるだけその場から離れる。
- 降雪期は雪崩の発生にも注意が必要です。

⑥電車やバスに乗っているとき

- つり革や手すりにしっかりつかまり体を保護する。

⑦自動車を運転しているとき

- 緩やかに速度を落とし、ハザードランプを点灯して周りの車に注意を促し、道路の左側に停止する。

⑧海岸の近くにいるとき

- 津波が来ることを予測し、高台に避難する。

●緊急地震速報を見聞きしたら

緊急地震速報の発表から地震の強い揺れが来るまでの時間は数秒から数十秒しかありません。その短い間に身を守るための行動をとる必要があります。

緊急地震速報が発表されたことが即座に分かるように、専用の音（報知音）を覚えておく必要があります。

もし緊急地震速報を見聞きしたら、周りの人に声を掛けながら周囲の状況に応じて、慌てずに、まず自分の身の安全を確保してください。

おが家の アイドル

3月生まれ

発行月に3歳の誕生日を迎える子を紹介しています。掲載を希望する人は下記の応募要領によりお申し込みください。



しゅんすけ
谷地 春亮くん
智裕・由紀夫妻の子
(上町二)

よく食べ、よく寝て、よく遊んでいます。どこに行ってもニコニコ！笑顔が眩しいです。

【応募要領】子の写真（データ）※顔から上全体が写っているもの、子の名（ふりがな）と生年月日、保護者（父母など）の氏名、住所（行政区）、電話番号、コメントを書き添え、誕生月の前月20日ごろまでに投稿してください。※写真データはメールで送信するか、USBなどで持参してください。

【応募先】政策推進課広報担当 ☎ kouhou@town.shizukuishi.iwate.jp

町の求人情報

注) 🚗は普通車運転免許、🚚は中型・大型車運転免許、🚚はAT限定不可

	求人者名	職種	基本給 (円)	求人番号	必要資格など
正社員	テクノ電通(株) (仁佐瀬)	電気工事士	145,000~250,000	2654701	🚚
	土樋パルス(株) (長山)	電子機械組立製造員および在庫管理	171,102	2414201	🚗
		マシンオペレーター	169,959~239,076	2417301	🚗
	休暇村岩手網張温泉 (長山)	レストランスタッフ	144,000~214,000	1333001	🚗
	東北紙器(株) (西安庭)	物流倉庫スタッフ	168,000~174,000	1020101	
	社会福祉法人みやぎ会 特別養護老人ホームおとしゅく (南畑)	看護師	190,000~200,000	2383201	看護師免許
		准看護師	165,000~175,000	2385001	准看護師免許
		デイサービス生活相談員 (社会福祉主事任用資格)	164,500~175,000	2390801	社会福祉主事任用資格 (介護支援専門員がある場合は優遇)
		介護福祉士	155,000~175,000	2391201	介護福祉士
		デイサービス生活相談員 (社会福祉士)	184,500~210,000	2397101	介護支援専門員がある場合は優遇
		介護福祉士	155,000~175,000	2399701	介護福祉士
	社団医療法人康生会 鶯宿温泉病院	医療クラーク (医療事務)	145,000~155,000	2400601	
(株)ダイヤテックス (高前田)	土木工事施工管理スタッフ	136,000~170,000	2249301		
	土木作業員	220,000~300,000	1224801		
		176,000~286,000	1015801		
正社員以外	社会福祉法人みやぎ会 特別養護老人ホームおとしゅく (南畑)	介護職員	134,300~139,300	2404701	
	特別養護老人ホーム日赤鶯鳴荘 (南畑)	管理栄養士	164,000~200,000	2581901	管理栄養士
		介護職員	136,500~200,000	2377001	介護資格あればなお可
	小岩井農牧(株)小岩井農場 (丸谷地)	鶏の飼養管理	143,780~170,780	3110001	
		牛の飼養管理	143,780~170,780	3112601	
	(株)タイシフレッシュサービス (長山)	乳製品の製造	143,780~170,780	3113901	🚗
	商品仕分け・積み込み	154,200~187,697	157401		

2月17日

町の民芸品が県立博物館の資料に 雫石民芸社の階代表らが来庁し町長に報告

2月17日、雫石民芸社の階代表らが町役場を訪れ、階代表が製作した民芸品が岩手県立博物館に保管されることを猿子町長らに報告しました。

今回保管される民芸品は約30点。博物館から依頼を受けた階代表が、「雫石あねっこのかすり」や「裂き織り」など町の伝統的な民芸品を、1950年(昭和25年)頃の製法を再現して約2カ月かけ一つひとつ手縫いなどにより作ったそうです。製作された民芸品は、県立博物館に資料として保管されています(なお、展示の予定はありません)。

猿子町長は「雫石の歴史を表す民芸品が博物館に保管される前に見られる大変貴重な機会をいただいた。今後ますますお元気で町の伝統をつないでください」と感謝を伝え、階代表は「世のため人のためとの思いを込めて、当時の記憶をたどりながら製作に励みました」と述べました。



博物館に保管される民芸品の数々と階代表(中央)ら

TOWN TOPICS

タウン トピックス

まちの話題・ 出来事紹介

●あなたの身近で起きた出来事や楽しい話題、イベントなどの情報をお知らせください。

町役場政策推進課広報担当

☎ 020-0595 (住所不要)

☎ 692-6570

FAX 692-1311

✉ kouhou@town.shizukuishi.iwate.jp

2月3日、12日

いつまでもお元気にご長寿を 滝沢マツエさん・川崎ナカさんがめでたく満100歳

滝沢マツエさん(1920年1月20日生まれ)が、めでたく100歳の誕生日を迎えられ、2月3日、介護老人保健施設は一とぽーと雫石で百賀の祝いが開かれました。

家族が見守る中、猿子町長が「大変お元気な様子。今の雫石があるのも大先輩方のご苦勞を重ねられたおかげです。これからもお元気で過ごしてください」と声をかけ、祝い金と花束を贈りました。

家族によると、滝沢さんは70歳ごろまで調理師としてスキー場に勤務していたそうです。また、裁縫や料理が得意だったといいます。

12日には川崎ナカさん(1920年2月5日生まれ)の百賀の祝いが鶯宿温泉病院で開かれました。家族が見守る中、猿子町長が「これからもお元気で過ごしてください」と声をかけ川崎さんに祝い金と花束を贈ると、川崎さんは「花がとてもきれい。ありがとうございます」とハキハキ話されていました。

同席した家族によると、川崎さんは若いころから農業に従事し、また花や散歩が好きで、90歳を過ぎてもよく散歩に出かけていたそうです。

雫石町内で100歳を超える人は、滝沢さんと川崎さんを含め12人いらっしゃいます。

▶家族、猿子町長に祝福される滝沢さん(中央)



▶猿子町長から花束を受け取る川崎さん(中央)



2月6日

災害時に電動車両などを貸与 三菱自動車と支援に関する協定締結

2月6日、町は、三菱自動車工業株式会社、岩手三菱自動車販売株式会社と「災害時における電動車両等の支援に関する協定」を締結しました。この協定は、町内で地震や風水害など大規模災害が発生した場合に、三者が相互に連携して円滑な災害応急対策を実施することを目的としたもので、町は停電時の電源として使える電動車両の貸与などの協力を受けられます。

締結にあたり猿子町長は、「近年、住民の生活を脅かす災害が増えており、大規模な停電などの際に大変心強い」と期待を寄せ、岩手三菱自動車販売株式会社の佐藤東耕常務取締役は「有事の際は速やかに避難所などへ貸し出し、住民の力になりたい」と意気込みを述べました。



▲協定を締結し相互協力体制が確立されました



▲車両の説明を受ける猿子町長

2月5日

盛岡広域鳥獣被害対策連絡会開催 イノシシ被害の現状と対策を学ぶ

2月5日、中央公民館で「令和元年度盛岡広域鳥獣被害対策連絡会」(盛岡広域鳥獣被害対策連絡会、盛岡広域鳥獣被害対策協議会、盛岡広域振興局農政部主催)が開催されました。

同会には、盛岡広域の市町やJA、猟友会、県機関が参加。各団体における鳥獣被害防止対策の取り組みについて情報共有・意見交換が行われたほか、町内でも近年被害が拡大しているイノシシについての講演会と捕獲機材の実演が行われました。

講師を務めた農作物野生鳥獣被害対策アドバイザーで町役場農林課の谷崎^{おさむ}主任は「イノシシの生態を理解し、集落単位で被害を防止できる体制を整えることが大切」と伝えました。



捕獲機材の実演を行う谷崎主任(左)

2月8日～16日

町内産のアカマツが作品に変身 おりつめ木工作品展開催

2月8日から16日まで、町観光物産センターで、町内在住の木工作家・和山^{ただよ}忠吉さんによる「[木]が変身?～おりつめ木工作品展～」が開催されました。

害虫被害の拡大防止のため伐倒された七ツ森のアカマツなどの町内産材を使用して製作したハンガーラックやテーブル、小物類など、手づくりならではの特徴的で温かみのあるさまざまな作品を展示販売。来場者は作品に触れ木の温もりを楽しんでいました。



和山さん手づくりの温かみのある作品の数々

2月7日

地域農業の活性化をめざす 高橋瑠奈さんが青年農業士認定

2月7日、高橋^{るな}瑠奈さん(極楽野)が町役場を訪れ、岩手県知事から「岩手県青年農業士」の認定を受けたことを猿子町長に報告しました。

高橋さんは2013年に就農。ネギを中心に水稲や野菜の多品目生産を行っており、また現在、町内の若手農業者を中心に組織している「雫石町農業振興青年クラブ」の副会長を務めるなど、地域の農業・農村の振興へ意欲的に取り組んでいることが評価され今回の認定となりました。

認定にあたり、高橋さんは「今後も積極的にさまざまな活動の場に参加し、雫石町の農業を盛り上げていきたいです」と意気込みを語りました。



◀認定証を披露する高橋さん(右)

2月23日

安全安心へ力強い味方 消防団の消防ポンプ車引渡式



第1分団第4部に配備された消防ポンプ車

▲上中屋敷団長（左）に引渡書を手渡す猿子町長

町が整備を進めていた消防ポンプ自動車がこのほど完成し、町消防団第1分団第4部（消防屯所：東町）に配備されました。2月23日、消防団員や町関係者などが参加し、町防災コミュニティセンターで引渡式が行われ、猿子町長から上中屋敷俊彦消防団長へ、上中屋敷消防団長から西村義則第1分団長へポンプ車の引渡書が手渡されました。今回配備された消防ポンプ車は約25年ぶりの更新。災害時に役立つ救助資機材を多数搭載した小型動力ポンプ積載車で、最新の機能を装備した車両となっています。

2月19日

「国民の安全と安心を守りたい」 自衛隊入隊予定者が来庁し報告



▲入隊する福田さん（左3人目から）、高橋さん、吉田さん

2月19日、この春から自衛隊に入隊予定の4人のうち、福田温士さん（葛根田）、高橋蒼真さん（矢櫃）、吉田優吾さん（黒沢川）の3人が町役場を訪れ、猿子町長に入隊のあいさつをしました。

入隊予定者たちは、「国民の安全と安心を守りたい」、「自分で自衛隊に入ることを決めた以上やりきりたい」、「どんな苦難にも耐え、立派な自衛官になりたい」とそれぞれの思いを力強く決意表明し、これを受けた猿子町長は「今や自衛隊は防衛だけではなく災害復旧など任務が多岐にわたっています。今の決意を肝に命じ、国民のために尽力願います」と激励しました。

2月20日

雫石の夜が温もりと笑顔に溢れる 「しずくいし雪灯りとはしご酒」今年も同時開催

2月20日、よしゃれ通り周辺JV.、雫石商工会青年部、雫石地区地域づくり会議の主催による「しずくいし雪灯りとはしご酒」が昨年に引き続き同時開催されました。4回目となる「しずくいし雪灯り」では、町内の子どもたちなどが絵を描いた約600枚の経木を使った雪灯りが、雫石町まちおこしセンターしずく×CANの前に置かれ、会場を幻想的に染めていました。

また、昨年に続き2回目となる「はしご酒」には約230人が参加。参加者はよしゃれ通り周辺の13店舗の中から4店舗を巡り、お酒と一品料理を楽しみながら会話を花を咲かせていました。

雪灯りの温もりに包まれたこの日のよしゃれ通りははしご酒参加者の笑顔が溢れ、終始にぎわいを見せていました。



会場を彩る雪灯り



▲各店舗には参加者の笑顔が溢れていました



▲はしご酒は4軒巡ると抽選に参加可能。賞品を手にする参加者

2月21日

あこがれの丘をはばたく雫石高校の生徒に向けて イクボスセミナーと未来パスポートを開催

2月21日、雫石高校(小原由紀校長、生徒数84人)で町主催によるイクボスセミナーが初めて開かれました。セミナーには同校3年生22人が参加。部下の仕事と私生活の両立を後押しする上司「イクボス」について理解を深め、高校卒業後の進路への向き合い方を考えました。

講師を務めた後藤大平さん(NPO法人ファザーリングジャパン東北 理事兼岩手代表)は「これから社会にはばたく皆さんには、自分の軸を持ち、笑顔で仕事ができる環境づくりを進めてほしい」とうたったえ、この春、盛岡市内の製造業に就職予定の石田渉さん(鶯宿)は「上司とのコミュニケーションを大切にし、少しずつ自分を変えていきたい」と誓いました。

さらに同日、中央公民館で「雫石高校発未来パスポート」が開催され、1・2年生約60人が参加。生徒たちは、町内で働く保育士、警察官、農業者などさまざまな職種の社会人講師から仕事のやりがいや働き方について学び、進路への意欲を高めました。

参加した生徒からは「働くうえで大切なやりがいや進路選択について学べた。将来の参考にしたい」などの感想がありました。

▶イクボスセミナーを受講し、働き方などを考える3年生



◀社会人講師から仕事のやりがいなどについて学ぶ1、2年生

2月24日

スポーツ活性化による地域づくり 元バレー日本代表大山加奈氏が講演

2月24日、中央公民館で「スポーツの力で活力のある地域づくりセミナー ～地域の輪を広げるスポーツの力～(盛岡広域振興局主催)」が開催されました。

セミナーでは、元バレーボール女子日本代表の大山加奈氏による講演会が行われ、大山氏は「自分自身で考えて行動し、目標に向かって頑張ることが大切です。しかし、“勝つこと”だけを目的として体を壊すのももったいないことです。大人は、厳しすぎる指導や過度なプレッシャーを子どもに与えたりせず、将来を見据えて管理してあげましょう」などと、自身の経験を踏まえスポーツへの思いを伝えました。

参加者からは「自分自身で考えて行動することの大切さを学ぶことは、スポーツ全般に通じるものだった。女子と男子の指導の違いを学べてよかった」などの感想がありました。



講演する大山氏

2月22日・23日

雫石のスイーツも登場！ いわてS-1スイーツフェア 2020



今年で8回目となる「いわてS-1スイーツフェア2020」が、2月22日・23日に滝沢市のビッグルーフ滝沢で開催されました。

県内の人気スイーツなどが集まるこのイベントに、本町からは道の駅雫石あねっこと小岩井農場が出店。雫石あねっこからは、「げんきだんご」や「しずくの甘酒」などが、小岩井農場からは「小岩井ソフトクリーム」などが販売されました。

また、ステージではしずくちゃんのゆるキャラダンスや雫石高校郷土芸能委員会による「上駒木野さんさ」などが披露され、イベントを盛り上げました。

地域おこし協力隊 活動日記

2019年度
第8回

ささやかな夢が叶う

角田 匡昭



地域おこし協力隊
(中心市街地活性化)
のフェイスブック
QRコード

地域おこし協力隊とは、地域外から地域協力活動に積極的な人材を誘致し、地域おこし活動を推進するとともに、その定住および定着による地域の活性化を図ることを目的とした取り組みです。

このコーナーでは、地域おこし協力隊の活動や、隊員たちの目から見た私たち地元民では気付かない雫石町の“魅力”などについて紹介していきます。



海外からも参加者がきた
泥リンピック

いつもお騒がせしております、地域おこし協力隊の角田です。ついに私も協力隊3年目になりました。協力隊としては、よしゅれ通り商店街を中心とした活動、特に軽トラ市実行委員会、よしゅれ通り周辺J.V.、よしゅれ通りまちづくり推進会議、雫石町まちおこしセンターしずく×CANの活動に協力しています。また、仕事ではありませんが、御明神地区の泥リンピックにもスタッフとして参加しています。動画もYouTubeで配信していますので、よかつたら検索してください。



しずく×CANのまちライブラリーもリノベーションしました。お気軽に来てください。

協力隊以外では、冬の雫石町の観光の要でもあるスキー場での仕事、春と秋は田植え・稲刈りの仕事、その他にもイベントの撮影や、雫石の昔語りをDVDにして保存するなどの仕事も経験することができました。どれも雫石の自然や伝統文化に触れることができる素晴らしい仕事でしたし、自分自身のスキルアップに直接つながるものでした。

協力隊の角田です。雫石の大自然を満喫しています！



私は以前スーパーマーケットの社員だったのですが、大自然の中で働きたいと思い、雫石に来ました。雫石には大きなスキー場が3つもあり、夏もサマーゲレンデでスノーボードができる、スノーボードには天国のような環境です。普段は商店街のお店を回ったり、地域の人々と話し合ったり、休みの日は大自然の中で泥にまみれたり、雪山を満喫することができます。夜になれば酒場で知り合いと語り合う。ささやかですが、そんな生活に憧れて、今それが叶っています。10月末で任期終了となりますが、これからもずっと雫石で暮らしていきたいと思いますので、皆様これからもどうぞよろしくお願ひ致します。マジメに書きすぎましたかね…(汗)。

あとがき

●暖冬だ小雪だと騒がれた今年の冬も、雪まつり直前の寒波と大雪で帳尻合わせをしてきたようです。雪まつり会場で厚着した子どもたちが頬を真っ赤にしながら笑顔で弾丸のようにそり滑りしている様子取材しながら、やはり冬の記事は寒さと雪がないと映えないものだなと感じました。(中)
●本紙でご紹介のとおり、2月はにぎわいを見せるイベントが盛りだくさん！取材の余韻に浸っていると、あっという間に年度末を迎えていました。さて、春にはどんな便りが届いているのでしょうか…。(大)

雫石町公式ツイッター▷@shizukukouhou
防災行政無線が聞き取れなかったときは…
電話応答サービス▷☎0800-800-6371 (通話無料・固定電話のみ) をご利用ください。

雫石よしゅれまつり一日開催も大盛況



婦人会によるよしゅれパレード

5 雫石よしゅれまつり一日

雫石の夏の風物詩「よしゅれまつり」が八月十五日に開催され、帰省客も含め、約2万人が訪れました。例年、十四、十五日の両日にかけて行われていましたが、この年から趣向を変えて二日間の内容を一日に凝縮して行われました。

2000(平成12)年
一日開催に観衆の減少が心配されましたが、踊り手をはじめとする参加者の頑張りで、昨年と変わらぬ観衆を集め、大盛況となりました。

平成 あの日のしずくらしい

当時の10大ニュース第5位
※文章は一部抜粋しています